



令和7年11月号
葉鹿小学校
保 健 室



先月下旬から市内小中学校でインフルエンザによる学級閉鎖の報告があります。本校では、現在のところ感染症の流行は見られませんが、油断することなく手あらい、うがい、睡眠時間の確保と、しっかり食事を食べる等で免疫が下がらないように心がけていただきたいと思います。

持久走記録会に向けた練習（中休みのランランタイム）が始まります。登校前のお子さんの健康チェックをお願いいたします。



【出席停止について】

★インフルエンザ：発症した日を0日として、「発症した後5日を経過し、かつ、解熱後2日を経過するまで」です。

早わかり インフルエンザの出席停止期間							
インフルエンザと診断された場合の出席停止期間は、法律で次のように定められています。							
発症後、最低5日間十解熱後2日は登校不可							
発症日	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
発症日	発症日	解熱後1日目	解熱後2日目		発症後5日以内	登校可能	

【登校届について】

*医療機関で感染症と診断された場合は、LEBERの自由記述欄に下記の内容を入力してください。

①いつ（発症日と症状） 例：11/10（月）6時 発熱38.0℃、頭痛あり

②どこで（診断を受けた病院） 例：〇〇医院

③なにを（診断された病名） 例：インフルエンザA型

④医師から指示された出席停止期間 例：11/10～15（土）予定

*出席停止は、本来正式な届出があって学校長から認められるものです。本校ではLEBERへの入力で出席停止を認めることになりましたので、入力をお願いいたします。入力ができない場合は、後日紙面での提出をお願いしております。尚、出席停止期間中は、毎日体調の報告（LEBER入力）をしてください。



6歳頃に生えてくる「**第1大臼歯**」は、永久歯の中で最もむし歯になりやすい歯と言われています。原因是、生えてることに気づきにくく、奥に生えているのでみがきにくく、その上かみ合わせの溝が複雑で深いためです。「**第2大臼歯**」は、12歳臼歯と呼ばれていますが、本校では4年生くらいから生えている児童もいます。歯肉から徐々に出てくるので、歯が歯肉に覆われる期間があります。その場所に細菌がたまり、歯肉が炎症を起こし痛みが生じる場合があります。お子さんの大臼歯の状態を確認してみてください。



「歯と口の健康週間」行事のポスター・標語作品が学校に戻ってきて、保健室前に展示しています。保護者の皆さんも来校された際には、是非ご覧ください。入賞者は、表彰集会で校長先生から表彰されました。よい歯の保持者の代表児童も校長先生から認定書をいただきました。

よい歯の保持者とは、むし歯が6年間無く歯ぐきや歯並びの状態もとても良い児童です。学校歯科医が選定した児童です。今年度本校は13名も選出されました。おめでとうございます。**石井朔弥さん・五十川陽太さん・一瀬陽菜乃さん・木村百恵さん・柳田峻さん・石川七葉さん・臼井智弘さん・大屋凜香さん・佐藤直祈さん・高畠咲乃さん・野口由渚さん・古市琥太郎さん・森田実聖さん**です。

足利市歯科医師会より今年度本校は、「よい歯の優良学校」第3位に選ばれました。また、栃木県歯科医師会からは、「よい歯の優良学校コンクール」で入賞いたしました。児童の口腔状態が良く、う歯を所有している児童が大変少なかったです。また、よい歯のポスター・標語のコンクールに応募参加する児童が多く歯科予防啓発活動の意識が高い事が評価されたと思います。今後も歯を大切に歯みがきと一緒に頑張りましょう。



6年生の保護者の皆さんへ

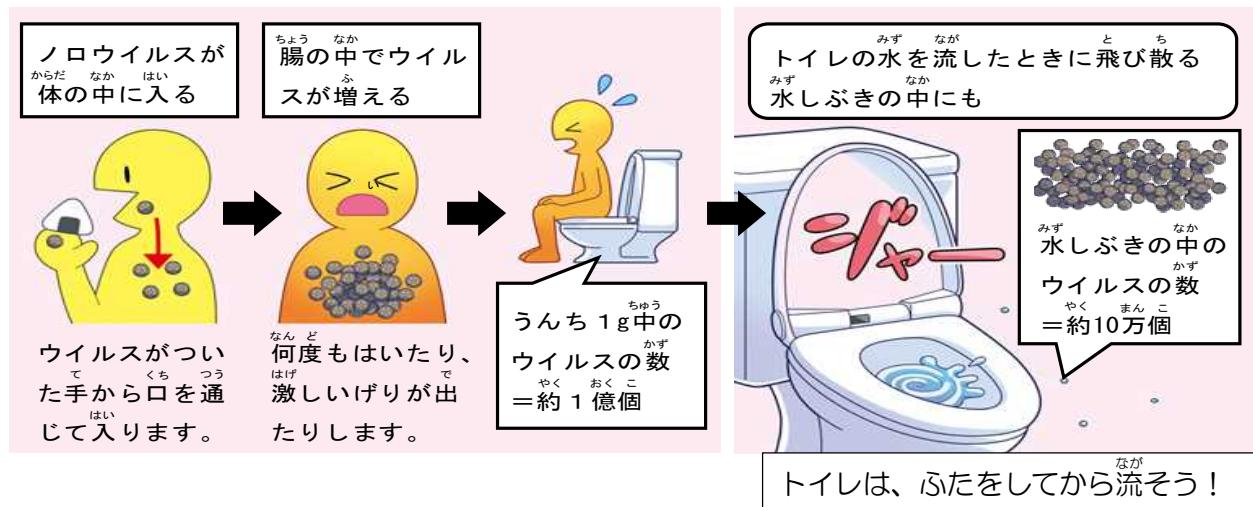
11/19(水)の授業参観ですが、4時間目の「思春期講座」も参観できます。時間は、11時～11時45分です。体育館からお入りください。講師は、足利市思春期保健相談士たてぬま はるかさんです。思春期の心身の変化を理解し、妊娠・出産や命の重さについて学びます。是非ご参加ください。

11月1日～3月31日は

「栃木県ノロウイルス食中毒予防推進期間」です。

冬期に多発する傾向があるノロウイルス食中毒ですが、近年では季節に関係なくノロウイルス感染症の報告があります。学校では、トイレの後や給食の前に石けんで手洗いすることを指導しています。換気も重要です。コロナ以降の感染対策の基本は、「換気の確保」と追記されています。ご家庭でもよろしくお願ひいたします。

ノロウイルスが増えていく仕組み



ノロウイルスの感染を予防するには



1学期の健康診断で、医療機関への受診を勧められた児童へ～

未受診の児童へ再度治療勧告をいたします。お子さんの健やかな成長のために早期の受診をお願いいたします。すでに治療済みの場合は、担任まで治療票を提出してください。よろしくお願ひいたします。